



子育でのあれこれ わたしたち保健師に なんでもお気軽にご相談ください

保健師さんって どんなことをしているの？

保健師とは、赤ちゃんからお年寄りまで幅広い年代の方を対象に、地域の皆さんの健康な暮らしを支援する専門職です。具体的には妊婦教室や乳幼児健診、家庭訪問、健康に関する講演会のほか、昨年から流行している新型コロナウイルス関係の疫学調査や健康観察など、さまざまな活動をしています。

特に東淀川区では、安心して子どもを産み育てられるよう、妊娠期から就学前まで切れ目のない支援に力を入れ、相談も常時受け付けています。区民の皆さんにとって身近で相談しやすい存在として、よりよいサポートが実現できるよう、区内17校区で地域担当制を導入し、各保健師が活動しています。



母子手帳交付の際には担当保健師の紹介カードを配布し、相談窓口の電話番号などもお伝えしています



保健福祉課 保健師の江村さん(左)・片山さん(右)にお話を伺いました！

リニューアルされたキッズスペース について教えてください！

昨年度末にキッズスペースと授乳室、常設相談室をリニューアルし、明るく使いやすい雰囲気生まれ変わりました。キッズスペースは、子どもの安全・安心を第一に考え、角や段差を徹底的にガードしています。畳風のくつろげるフロアマットや、思わず笑顔になるようなかわいい動物が描かれた壁紙、職員手作りの温かみある机や靴箱がこだわりポイント。おもちゃや絵本も充実し、親子で楽しく待ち時間を過ごせる空間となっています。また、授乳室には授乳チェアがあり、ドアも施錠できるのでリラックスして授乳やおむつ交換ができます。今後もさらにワクワクできる空間に進化する予定なのでお楽しみに！



どんな相談ができるの？ どこに行ったらいい？



平日9時から17時30分まで、区役所2階24番窓口で保健師が無料相談を受け付けています。赤ちゃんの身体測定をはじめ、予防接種のスケジュールの相談や離乳食の進め方、しつけに関する困りごとのほか、ご家族の健康についてなど何でも気軽に相談いただけます。

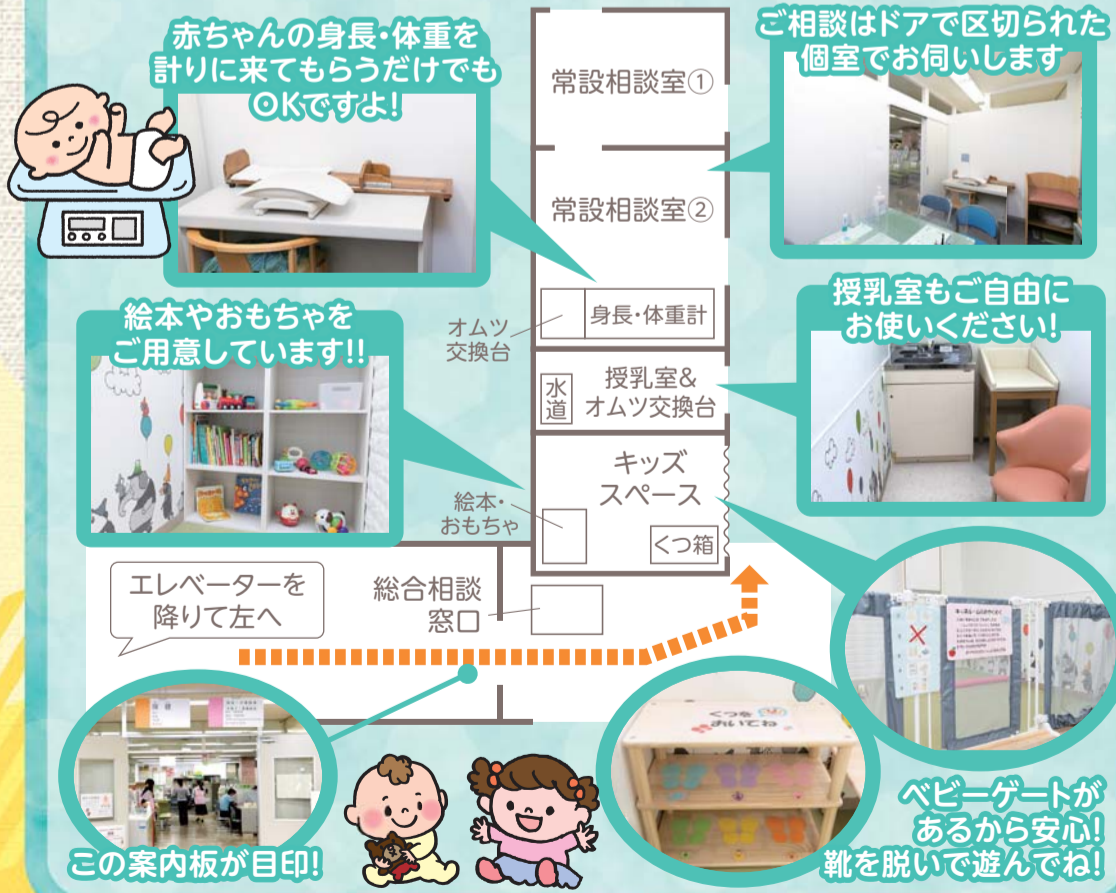
必要な方には次回の健診の手配、言葉に関する相談は心理相談員へ、食事に関する相談は栄養士へ、など必要に応じて専門職へと繋ぐことも可能です。昨年新しくなった、常設相談室はバリアフリー仕様の個室で、プライバシーにも十分に配慮しています。コロナ禍で来所が不安という方は、電話相談も受け付けています。

妊娠・出産・子育てでお悩みの皆さんへ

子育ては時には大変なこともあり、親として初めての経験に悩むこともあるかもしれません。またコロナ禍では子育てサロンなど交流の機会が減り、不安を抱える方や孤立する方が増えているのではないのでしょうか。誰にも相談できない、家族や友人には相談しづらいという方は、私たちにその悩みをお話してください。じっくりと伺ったうえで、皆さんの不安や悩みが解消されるよう一緒に考えていきます。ぜひお気軽にご相談ください。

キッズスペース リニューアルしました！

区役所2F相談窓口の隣には、授乳室とおむつ交換台やキッズスペースをご用意。ご相談前の待ち時間も安心してお過ごしください！！



安心して子どもを 育てることができるまちづくり

東淀川区では、安心して子どもを育てることができるまちづくりを目指し、妊娠期から就学前まで切れ目のない子育て支援を実施しています。地域担当保健師や栄養士、心理相談員などの専門職を配置し、妊娠中から健康・栄養相談、妊婦教室、出産後の新生児訪問や乳幼児健康診査などを行い、あらゆるご相談をお受けしています。

今後も、子どもたちの健やかな育ちを支えるため、家庭だけでなく地域ぐるみで「子どもも親も周りから見守られ支えられている」という安心感のある子育て環境を充実させていきます。

区役所内の健康相談ブースやキッズスペース、授乳室をリニューアルしました。来庁時にはお気軽にご活用ください。



東淀川区長 西山 忠邦

健康相談 2階24番 ☎ 4809-9968